

3月号

2016年3月25日発行



## あさのがわ

みやちくじちしんこうかい 広報

宮地区自治振興会 甲斐市甲南町野川818 甲南第三地域市民センター内  
 電話 0748-86-8518 FAX 0748-86-8519

先日放送されたNHK総合TVシガデミー賞にく帰ってきたくなる町「宮村」>のテーマで地域おこし協力隊員と宮地区の方が参加していただきました。大賞決定戦に進出され、見事第二位となりました。住民の皆様のご協力、誠にありがとうございました。

ふるさと MOVIE  
 シガデミー賞

帰ってきたくなる町「宮村」

【田中啓介】

宮の協力隊として配属され3か月が経過し、宮を発信する小さいながらも確かな一歩が踏み出せました。これは始発点であり、今後活動をしていく中でより一層皆さまのご助力が必要となります。引き続き温かく厳しいご支援ご指導をお願いいたします。

【橋本溪太郎】

多くの人に宮の魅力を知ってほしい。そして私が知りたい。今回の撮影で知らなかった歴史を知ることが出来ました。この動画をきっかけに新しいプロジェクトをスタートさせたい。最後にTVで投票してくれた方、来場いただいた応援団の方々に感謝です！

【山本晃二郎】

幼少期に宮を離れましたが、原点であるこの地への思いは深く、古い友人の橋本くんや宮のために全力で活動する田中さんと若い力を集結させられたことも非常に感謝すべきと感じております。このたび、地元のやさしい人々・自然を再確認し、郷土愛は増すばかりです。





4/25 定期総会



5/5 子供会研修旅行



6/27 山内自治振興会交流会



7/25 鳥獣害対策研修会



8/22 第三小学校草刈ボランティア



10/17 忍にん寄席



### 文化体育部会

部会長 山口眞典

文化体育部会では、運動会事業と歴史文化事業を中心に活動を行いました。

第三学区運動会は、第三小学校の運動会と学区民の運動会を一緒に行う宮学区ならではの特色と伝統のある事業です。子供達の元気に走る競技や真剣な演技が展開され、地域の人々の温かい声援に包まれました。特に今年度は総合リレーが復活し、区長さん達の疾走(?)に各区の声援も例年以上に盛り上がりました。運動会にご参加いただいた方々に心から感謝申し上げますとともに、今後とも宮の伝統行事でもある第三学区運動会に、区民の皆様の変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

また、今年度は新たな歴史文化事業として「(仮称)宮おもしろ図鑑」の作成に着手いたしました。この事業は、宮地区に残る豊富な歴史や文化、さらには宮の人々の日々の暮らしや活動を記録として残そうとするものです。地域おこし協力隊の田中さんにも協力を願い、取材活動が本格化して参りますので皆様のご協力をお願いします。

### 安全安心部会

安全安心部会では、安心して生活する際の備えの二点について重

5月に第三小学校育友会の協力を得て、新設と保守交換を8カ所行ない、防犯灯のLED化への推進を図りました。また、防犯灯のLED化しました。

11月には災害発生時に緊急避難の目的として、地域の方に協力をお願いしました。結果、昨年度の登録と合わせて登録数を確保しました。

さらに救急時に迅速で適切な処置を行うためのトシと医療情報記入用紙を配布しました。

2月には区役員・防災担当の協力を得て、HUG(避難所運営ゲーム)の体験を通して避難時の課題や、避難時のルール作りについて学びました。

これからも災害に強い地域づくりを進めていきます。

### 健康福祉部会

部会長 稲垣昇純

子供会研修旅行は、京都東映太秦映画村と京都市動物園へ行きました。当日は天候に恵まれ、研修旅行日和となりました。連休ということで映画村は人が多く、お化け屋敷では80分待ちで十分に楽しんでもいただけなかった方もおられたかもしれません。動物園は各自いろいろな動物を観察して楽しく過ごしていただけたのではないのでしょうか。

また、本年度も5名のお子様の誕生と小学校の入学・卒業のお祝いを贈り、宮っ子の健やかな成長を願わせていただきました。

11月には昨年につき宮ファミリーウォークを実施し、多くの方に参加していただきました。今年は柑子の城跡〜磯尾明王寺間の東海自然歩道を散策しました。昼食は参鶏湯(サムゲタン)スープとミルククイーンのおにぎりをいただき、天候に恵まれ楽しい一日を過ごせました。

今年度の事業内容をふまえて来年度の事業を考えていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

### 農林部会

農林部会では、獣害対策、鳥獣害対策として取り組みました。また、サル追払い隊の皆さんに、獣害対策担当者より現状報告や対策の説明を受けました。市の支援を受けた有害鳥獣を寄せ付けないことを学んでいただきました。

2月には水口町春日地区へ研修旅行を行いました。春日宮農組合の協力を得て、「かすがの郷」直売所を訪問し、いろいろな取り組みを学びました。

今後も、いずれの課題への取り組みのご理解とご協力が必要です。



## 宮自治振興会 ～一年を振り返って～

地域おこし協力隊員  
田中啓介さんに決定



部会長 田中清仁

て住める地域づくりと救急や災害発  
点的に活動を行いました。  
方と協働して、飛び出し注意看板の  
いました。

として、各区3カ所計15カ所の蛍

急用の生活用水を確保することを  
井戸の提供をお願いし、水質検査の  
て各区に2カ所の災害時協力井戸を

な対応により命を救うため、命のバ  
布しました。

関係者による防災研修会を開催しま  
ーム)を通して、避難所を設置し運  
して来るたくさんの人への対応を疑  
の重要性を感じていただきました。  
づくりと安心して住める宮地区の

部会長 岡崎 勝

井作放棄地対策、特産品づくりを重  
7月には、鳥獣害対策研修会を開  
んに集まっていただき、県・市の獣  
井作放棄地を利用した効果的な対  
カル接近情報や追い払いなど地域を  
い継続した取り組みが必要である

行き、特産品づくり視察研修会を開  
必要や経営の現状等を説明していた  
見学しました。地域活性化のため  
ことを感じ、大変参考になりました

継続した取り組みは、地域の皆さま  
のでよろしくお願いいたします。

11/1 ファミリーウォーク



12/5 わくわくフェア



2/6 特産品づくり視察研修会



2/13 防災関係者研修会



## 地域振興部会

部会長 杉田利正

「地域おこし協力隊」については、9月からチラシやネットにより  
募集を開始し、11月に面接をし田中啓介さんに決定いたしました。  
1月から地域の皆さんとの交流や情報収集など活動をされており、  
地域活性化の担い手として期待したいと思っております。

10月17日に柑子公民館にて開催しました「忍にん寄席」は、  
桂坊枝さんら3名の落語家の熱演に会場は大いに盛り上がりまし  
た。

12月5日には恒例の「わくわくフェア」を開催しました。好天  
に恵まれ、商品が売り切れ続出するなど大盛況でした。山内自治振  
興会の役員の方も来場され、今後のお互いの交流を確認しました。  
小学生卒業記念の出店、餅つきや手作り食品など多くの出店をして  
いただき、宮の住民が一つになって盛り上げる事業となりました。  
JAの皆さんの協力も大きな力となりました。

特産品開発やPRの意識を持って臨んだ一年であり、28年度  
一層宮地区の売出しにアクセルを踏んでいきたいと思っております。

## 執行部・事務局

事務局長 塗矢昭夫

宮地区自治振興会が五年目を迎え、理事のメンバーが大幅に改選  
され、新たな顔ぶれで事業を行うこととなりました。

本年度の注目事業の一つは、地域おこし協力隊の受入れであり、  
その体制を整えることでありました。

募集要項での受入れ条件である地域支援活動の内容選定、隊員の  
住居の確保や応募者の宮地区事前視察の対応などに追われました。  
おかげさまで田中啓介さんを隊員にお迎えし、宮地区および当自治  
振興会に新風を吹き込んでいただくことと大いに期待しておりま  
す。

また、甲南第三地域市民センターでは7月から野川簡易郵便局業  
務をJAから引き継ぎました。

土山町山内自治振興会との交流では、来年度は互いの事業への交  
流を考えております。

緩やかではありますが、移り行く宮地区自治振興会の取組を「あ  
さのがわ」を通してお知らせしてまいります。



## 特産品づくり視察研修会

2月6日(土)に特産品づくりの先進地研修として、水口町春日にある農業法人春日営農組合の農産物直売所「かすがの郷」に27名がおじゃまして春日営農組合の取組について説明を受けました。

当営農組合は、春日地区の圃場の63パーセントにあたる33.4ヘクタールの農地を管理しておられます。環境こだわり米の生産はもちろん、大豆、野菜の栽培、飼料わらの販売や農産物の加工・販売などに取り組まれておられます。

6次産業化として宮ブランドや地場産品の開発を目指そうとしている宮地区自治振興会の取組の先進地であり、大変参考になりました。

平成22年から開いている農産物直売所「かすがの郷」への来店者数が近日中に10万人越えとのことを聞き、春日営農組合の絶え間のない努力に対して敬服しました。

皆様も水口町春日にある農産物直売所「かすがの郷」に立ち寄ってみてください。



## 宮地区自治振興会主催の防災関係者研修会

2月13日(土)、甲南第三地域市民センターにおいて防災関係者研修会を開催いたしました。

講師に滋賀県地域防災アドバイザーの今井陸之助先生をお迎えして、各区の防災担当者など19名が参加し避難所運営ゲーム(HUG)を学習しました。

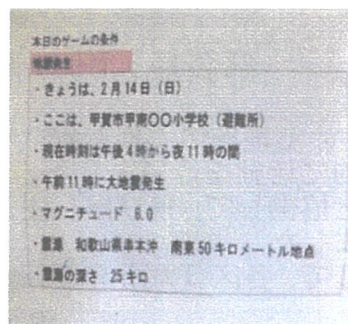
災害時の避難所の設営と運営を、責任者としてどのように判断し行動するのかを訓練するワークショップです。

まずグループを作り、机上の仮想避難所に待機し条件を書かれたカードの内容に沿って対応して行きます。老人や子供、体の不自由な方、治療の必要な方などの避難者の状況にあった避難場所の確保やプライバシーへの配慮など即断・即決しなくてはならず大変混乱しました。

この体験から、実際の避難所設営には大混乱になることが予想され、より一層災害対応に知識と経験を深めることが大切であることを再確認しました。

大規模災害が発生すれば、当面は地元住民で対応しなければならないため、近所同士が助け合う「共助」が大切です。

宮地区の皆様には、積極的な災害訓練参加や日頃からの防災・減災に留意していただくことをよろしくお願いします。



## 甲南第三地域市民センターだより

地域市民センターでは、市民の皆様からのご意見・ご相談に対応させていただき、きめ細やかな行政サービスの提供と市民の皆様が親しまれる親切丁寧な対応を目指しています。

住民票・戸籍・印鑑証明書等の発行や市の税金・料金のお支払いなど、身近かな市役所としてお気軽にご利用ください。

また、平成27年7月より運営しております野川簡易郵便局では、切手・はがき・印紙の販売、ゆうパックの受付、書留、振替払込(左記の用紙)等の取り扱いをさせていただいておりますので併せてご利用ください。

取扱時間 9:00~16:00

皆様のお越しをお待ちしております



## ～編集後記～

去年の4月より前任の方から引き継ぎ、新メンバーで作成してきました。慣れないことだらけでしたが、いろいろな方のお手をお借りし読みやすい紙面づくりを心がけながら、なんとか年4回発行することができました。今後も宮のいろいろな様子を伝えていきたいと思っております。